

**共生・公正・創造**  
共生の精神のもとに、心  
とこころをつなぎ、次代  
につながる公正な社会を  
創ります。

# JR東日本労働組合 東京地本

JR東日本労働組合  
東京地方本部  
東京都千代田区鍛冶町2-11-11  
発行者・郷 重雄 編集者・室岡 圭司  
TEL(NTT)03-3251-2191  
FAX(NTT)03-3251-2192



新年あけましておめでとうございます。  
執行委員長の郷です。  
組合員・ご家族の皆様

昨年は、6月に山形・  
勝にお過ぎのこととお慶び申し上げます。

新潟地方での大きな地震や、9・10月と大きな台風などによる風水害が発生しました。特に9・

組合員の皆様へお礼申し起し、多くの組合員の賛同を頂きました。改めて組合員へのお礼申し

新年あけましておめでとうございます。  
執行委員長挨拶

10月の台風などでは、JR東日本の設備や車両にも大きな被害が発生しました。本部は、被災された組合員への支援のため義捐金の取り組みを提唱し、多くの組合員の賛同を頂きました。改めて組合員の皆様へお礼申し

上げます。ありがとうございました。

本年もよろしくお願ひします  
執行部一同

JR東日本に働く者の課題の一つは、JR東日本を発展させて行くことだと言えます。私たち東日本ユニオンは、この変換点の中で、JR東日本で働く者にとって何が問われ、何が求められているのかをしっかりと議論し、進むべき道を明確にして行かなければなりません。

JR東日本に働く者の課題の一つは、JR東日本を発展させて行くことだと言えます。私たち東日本ユニオンにおいても変わりはありません。しかし、発展させて行こうには何でもあり、と言ふことはなりません。働く者が安全で安心して働く環境があるのか、日々発生している事故の芽を早期に摘み、再発さ

れれば意味がありません。

また、私たち東京地本には大きな課題があります。将来の組織展望です。先程も述べましたが、働く者の側がバラバラではないと思います。互いに切磋琢磨していくことが大切です。しかし、互いの気持ちが一緒でなければ意味がありません。

組合員・ご家族様のご健勝を祈念し、新年のごあいさつとします。今年も共に頑張りましょ

う。

この様な立場に立ち私たちは、JR東日本ユニオンは、

鉄道事業の根幹である安

全確立や、「変革202

7」をはじめ「新たなジョ

ブローテーション」など

様々な会社施策に対し、

しっかりと向き合い働く

者が安全で安心して働く

環境をつくり出して行

けるよう取り組んで行き

ます。

だからこそ、働く者=弱い者同士が寄り添い、力

を出し合って、安全で安

心して働く職場をつくる

間の輪を創り大きくして

行くために、その先頭に

立ち取り組んで行きます。

どうぞ、お忙しい中お

をお願いします。

組合員・ご家族様の益々

の健康と、新年のご健勝を

お祈り申し上げます。

今年も共に頑張りましょ

う。

## 今後の活動予定

1月18日(土) 東京地本新春の集い  
ホテルラングウッド 11時から

2月 8日(土) 第7回定期中央委員会  
ホテルラングウッド 12時から

特別執行委員	依田匡一	書記長	郷 重雄
業務担当部長	鈴木英司	執行副委員長	小宮 実
会計監査	久保田勉	組織部長	佐藤 充
教宣部長	室岡圭司	総務厚生部長	小泉弘明
会計監査	守屋和美	須貝欣一	難波 剛

